



高槻ロータリークラブ
2023~2024
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急スクエア 6階
TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
URL <http://www.takatsukirc.org/>
E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 高槻阪急スクエア 6階多目的ホール TEL 072-684-5379
創立 1954年6月15日

会長 河合一人 幹事 松下浩章 クラブ運営委員長 内本繁 会報担当副委員長 小阪大輔

No.25 2024年1月24日 発行

1月は職業奉仕月間

第3348回 本日(1/24)の例会

例会場変更(於:桃谷楼)

- ◎ ソング・・・それでこそロータリー
- ◎ 外部卓話 大阪府高槻警察署
生活安全課長 中川 泰典様
「高槻市民が犯罪に遭わないために」
- ◎ 例会後の行事
第2回被選理事会

第3349回 次週(1/31)の例会

例会場変更(於:桃谷楼)

第1回ガバナー補佐訪問

- ◎ ソング・・・我等の生業
- ◎ 外部卓話 第2660地区 職業奉仕委員会
委員 光本 智輝様
「職業奉仕入門
～奉仕活動の本当の意味～」
- ◎ 例会後の行事
第2回情報集会

先週(1/17)の例会から

◎ゲスト・ビジター

計 0 名

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
44名	33名	76.74%
前々回例会補正後出席率		93.02%
但し、Mup 6名		欠席者 3名
出席規定適用免除有資格者		3名

◎メイクアップによる9月度皆出席表彰

小阪 大輔君 通算 7年

◎メイクアップによる10月度皆出席表彰

浜田 厚男君 連続 18年
藤田 貴子君 通算 7年

R財団表彰

河合 一人君
ベネファクター

◎会長の時間

今月は【職業奉仕月間】です

職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理念の実践をロータリーが培い支援する方法です。ロータリーの目的は、日々の仕事を通して世の中に貢献する為、奉仕の心を育て向上させる事にあります。

奉仕とは、他人の為に何かをする事。他人のニーズを充たす事を、自己の使命と考えて行動する事です。そして職業奉仕とは、職業を通じて社会のニーズをほぼ完全な形で満たせる様、努力を重ねる事に他なりません。この努力の積み重ねにより、自己の職業の品位と道徳水準を高め「社会から尊重される存在になる事」が可能となります。またそれによって、日々の奉仕活動が更に行いやすくなり効果も向上する。

但し、そこで最も大切になるのは、ロータリアンは、日々の職業活動を通して、自分の職場の従業員、取引先の人達やその関係者、ひいては、地域社会の人達の模範となり、生きる力の根源である「道徳的能力を向上させる事に努める」と言う視点です。

この様な仕事の仕方を、ロータリーでは、職業奉仕と呼

世界に希望を生み出そう

ゴードンR. マッキナリー RI会長

んでいます。つまり真のロータリアンであるか否かは、自身とその職場が、社会の模範となる様に努力する事を「自己の使命として考えているかどうかに係っている」と言う訳です。何時の時代でも、社会の人々の道徳的能力の向上が叫ばれます。そして道徳的能力の基本は、人間が他の人々や動植物を含む自然環境に対して「どの様な態度をとるべきか」を適切に判断する能力でもあります。社会人として真っ当に生きていく為には、過去に学び未来を予測する事が必要です。そして道徳的能力の向上には、自己の知識と経験を活かし、想像力を養成し、高めて行く事が大切となります。その為には、ロータリーの素晴らしい仲間同士での親睦がとても役に立つ事は、間違いありません。ロータリーの親睦の意義がこの点にある事を、忘れてはならないのだと思います。一方、ロータリアンは、職場以外でも社会のニーズを充たす為に、様々な活動をしています。この職場以外での活動が社会奉仕であり、活動の場が国際的であれば国際奉仕となります。但し、これらが自分の職業の専門性を活かした奉仕であれば、同時に職業奉仕の性格を備える事になります。職場外での奉仕には、お金や物・労力を提供する奉仕、職場で培った知識・技術を提供する知的奉仕等、色々な奉仕があります。これらの内、知的奉仕は、それぞれの分野で豊富な知識、技術を備えたロータリアンにとっては、最高の奉仕の一つになると言われています。

◎幹事報告

- ・ガバナー事務所より「2023-24 年度地区大会の冊子」が届いております。後方テーブルに置いておりますのでご覧下さい。
- ・第 2660 地区 延原ガバナー、大阪万博関連事業実行委員会 立野委員長より「Osaka ええもん MAP 応募のお願い」が届いております。12/21 会員各位へメール又は FAX にてご案内しております。メールに詳細を記載しておりますので、ご確認の上、申込される方は申込用紙を 1/31(水)までに事務局へご提出下さい。地区の第一次締め切りが 2/29(木)となっておりますが、当クラブの第一次締め切りは 1/31(水)とさせて頂き、以降の締め切りにつきましては 2/26(月)を予定しております。ご協力宜しくお願い致します。
- ・「2023-24年度IM第2組ロータリーデーのご案内」が届いております。本日例会ポケットへチラシを配布しております。回覧を回しますので、多くの皆様のご参加をお願い致します。

【日 時】2024年2月17日(土)14:30~18:15

【場 所】千里阪急ホテル

【テーマ】「いのち会議『いきる』を考える～世代を超えて」

【プログラム】配布のチラシをご確認下さい。

【登録料】クラブ負担

- ・フレッシュロータリアン（入会概ね5年以内の会員）の皆様へ「IM第2組フレッシュロータリアン研修交流会・昼食会のご案内」が届いております。ロータリークラブに対する理解を深め、クラブの枠を超え親睦を深め交流する事でロータリーライフをより有意義なものにしていただけるよう、IMロータリーデー開催前に「フレッシュロータリアン研修会・昼食会」を予定しております。回覧を回しますので、多くのフレッシュロータリアンの皆様のご参加をお願い致します。

【日 時】2024年2月17日(土)11:30~13:30

【場 所】千里阪急ホテル

【対 象】入会概ね5年以内の会員

【講 師】井上暎夫パストガバナー

【登録料】5,000円（食事代を含む）

◎委員会報告

○青少年育成基金特別委員会

中西 美代子

・私達高槻ロータリークラブは毎年顕著な功績のあった小・中・高生に楯と表彰状を贈っております。その中の一人から年末にソロ・リサイタル開催のご案内と御礼のお手紙が届きました。お名前は泉谷シルクさん、令和3年10月（羽根田年度）に青少年育成基金特別委員会事業で表彰、表彰内容は「第74回全日本学生音楽コンクール大阪大会 バイオリン部門 高校の部 入選」で、槻の木高校3年生でした。それではお手紙を読ませて頂きます。「拝啓 師走の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。私は高校3年生の時に、大阪府立槻の木高校の校長先生を通じて、貴クラブより青少年育成基金事業の表彰をしていただきました。その節はありがとうございました。そのことを励みに難関の受験を乗り越え、普通科高校から東京藝術大学へと進学することができました。いただいた賞状と楯は大切に部屋に飾っております。さて、器楽科2年の冬を迎え、この度初めてのソロ・リサイタルを地元高槻でさせていただくこととなりました。詳細は同封のパンフレットをご覧くださいませと幸いです。年末のお忙しい時期ではありますが、ご都合よろしければぜひお越しください。大変ありがたいことに既に満席御礼となっておりますため、一名様のみご招待とさせて頂きたいと存じます。最後になりましたが、ご多忙の折、風邪など召されませぬようご自愛ください。敬具 東京藝術大学音楽学部器楽科2年ヴァイオリン専攻 泉谷シルク」招待は1名だけでしたので、羽根田さんに出席して頂きました。年末の慌ただしい日々の中、和やかでアットホームな雰囲気今後の活躍が期待される演奏会だったそうです。



○クラブ研修委員会

羽根田 茂子

・第2回情報集会を開催致します。回覧を回しますので、多数の皆様のご参加宜しくお願い致します。

【日 時】2024年1月31日(水)例会後

【場 所】桃谷樓

【講 師】清水利男会員

○社会奉仕委員会

飯田 哲久

・1/21日に高槻シティハーフマラソンが開催されます。ポイントスタッフとして参加頂く会員の皆様は、当日は時間に余裕をもってお集まり下さいますよう宜しくお願い致します。

【集合日時】2024年1月21日(水)8:50

【集合場所】松坂屋北(けやき大通り側)

【出 発】車4台に乗り合わせて、9時出発で現地へ向かいます。

・ローターアクト第1回地区献血のご案内が届いております。採血できないロータリアンの方も献血者のご紹介や呼びかけ、PR等、御協力宜しくお願い致します。回覧に活動拠点添付しておりますので、参加希望の方は、活動拠点・献血かPR活動のいずれかをご記入お願い致します。

【日 時】2024年2月3日(土)10:00~16:00

※雨天決行

【場 所】①難波高島屋横なんさん通り ②京橋駅前

③梅田HEP前 ④エミル高槻市駅前

【活動内容】①400ml献血

②街頭で一般の方へ献血の呼びかけ・PR

○クラブ研修委員会

石田 佳弘

・今月は「職業奉仕月間」です。ロータリーの友1月号の推奨記事として、横書きの記事からはP.4「RI会長メッセージ」、P.7「特集 職業奉仕月間」、P.14「2024年国際大会」、P.18「PICK OUT PROJECT」、P.24「ロータリー研究会」、P.34「ロータリーアットワーク」、P.40「地区大会略報II」、縦書きの記事からは、P.4「私にとっての四つのテスト」、P.9「この人を訪ねて」をご紹介させていただきます。お時間のある時にぜひ読んでいただければと思います。

○2022-23年度国際奉仕委員会

小阪 大輔

・昨年度国際奉仕委員会より「カンボジア アンコールRCプロジェクト」へ20万円を拠出しております。このプロジェクトの進捗状況が届いておりますので皆様へご報告申し上げます。

カンボジアアンコールRCプロジェクト
国際協力クラブ及び地区の皆様へ

守ロイブニングRC2023~24年会長 柳本幹男
国際奉仕委員長 小林澄子

GG2454665の進捗状況報告と今後のお願について

皆様 明けましておめでとうございます。

新年早々に輪島を中心に地震に見舞われまして、本当に残念なスタートとなりました。被災者の皆様、ご家族、ご関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。そして被災地支援に携わっておられる方々に心より感謝いたします。皆様の地方の被害は如何でしょうか？

幸い大阪は軽い揺れで納まりまして、多くの警察官や消防署員、医療関係者などが石川県に派遣され現地で活動が出来ております。

思い出せば2011年、まだ新年の余韻に浸っていた3月11日に東日本大震災・大津波・原発事故と続けさまのパンチに見舞われました日本。その時私は第2660地区国際奉仕委員長を拝命しておりまして、年度前半で諸外国からの16件の世界社会奉仕活動へのプロポーザルに協力し、いくぶんお役目が終わった気持ちでいたところへこの災難が飛び込んできました。ロータリー財団はいち早く特別ルールを作ってくれました。従来MG大型プロジェクトは後進国への支援しか地区補助金 DDF が許可

されませんでした。この大災害に対して日本への補助金MGDDFの使用が許可され、台湾をはじめ世界の姉妹クラブから日本への支援の機運が起こりました。当時の福家宏財団委員長(PDG)と私と事務局の春名志保さんと3人で被災地を訪問し大津波の跡形を佐藤勝己様につぶさに案内していただき、今も思い出せば身振るす程の自然のすさまじさを思い知りました。大阪に帰るすぐに支援活動に入り、多くのプロポーザルや支援活動のお手伝いをさせて頂き当クラブもその後数年に渡りご支援させて頂き頂きました事を思い出します。

今回の災害にも、日本のロータリーが力を合わせて第2610地区を支援したいものです。

さて大変ご心配をおかけしている事と存じますが、この度共同提唱クラブ・地区としてご参加いただきましたシムリアップ州立病院への電子カルテ寄贈プロジェクトの進捗状況をご報告します。この「シムリアップ州立病院電子カルテシステム寄贈プロジェクト」は、年間11万5千人を超える患者の診療実績のあるシムリアップ州立病院に、現在の手書きカルテに代わり電子カルテシステムを導入し、患者診察管理システムの質的変革により医療サービスの飛躍的向上を図るというもので、アンコールRCがシムリアップ州政府、シムリアップ州立病院へのヒアリング調査を何度も行い、ロータリー財団本部の担当者と共にニーズの重要性を確かめたうえで、プロジェクト計画を立しました。そしてコロナ前に当地の学校リノベーションGGプロジェクトに国際協力クラブとして参加した当クラブへ、援助国側代表クラブとしてプロポーザルされお受けしたものです。

本プロジェクトは日本政府のODA約22億円を用いたシムリアップ州立病院の施設及び機材の整備計画を元に、JICAが2023年10月に外科病棟を新設、関係機材一式を供与したプロジェクトと並行して行った国際援助事業で、電子カルテシステムは、JICAが供与するPACSシステム(医療用画像管理システム、CRやCT、MRIなど各種画像撮影装置)から受信した画像データを、他の情報と一括し電子カルテとして効率よく保管・閲覧・管理できるシステムと連動させることで、より効率的、効果的な医療サービスが提供出来ます。

全ての自給率が低い日本は、世界の国との友好は国の存続に関わりますので、日本政府は常に諸後進国に配慮しており、ODAにより提供するハードと、我々ロータリーが本プロジェクトで提供する電子カルテシステムというソフトが融合し相乗効果を発揮するという、現地のニーズに則した大型プロジェクトがスタートしました。当初依頼された予算は130,000ドル(約1,800万円)で2660地区は最大の20,000ドル(約280万円)を計上してくれ、後は私どもが知りうる限りのクラブ・地区に声掛けをしました。突然のお願いにも関わらず、皆様におかれましては、クラブ事業計画にも予算案にもありません事業に対して、快くご協力を下さりまして誠に有り難く皆様のロータリーの友情に感謝申し上げます。時間の問題もあり当初の130,000ドルには届きませんが、77,000ドル(約1,100万円)に縮小して今年度中の申請に致しましたのでご理解ください。

数日前の2024年1月4日に当地区から20,000ドル(約280万円)の承認を貰い資金調達が完了し、グローバルグラント(GG)のロータリー財団(The Rotary Foundation)申請となりました。プロジェクト内容の詳細説明、協力クラブとその予算、支出項目の見積書、協力団体とその役割、プロジェクトの継続性、成果の定量的把握の計画書、プロジェクト実施団体との合意書(MOU)など数多くの資料提出を同時に行っておりますが、提出後も資料不備の指摘やいろいろな質問が来るかもしれませんが、これをクリアして初めてプロジェクト実現の道筋が見えて来ます。

今回のプロジェクトでは総額約 1,100 万円のプロジェクトに対して全クラブの拠出金総額は 250 万円ですが、これに地区補助金 480 万円とグローバル補助金 380 万円を加えて 1,100 万円となります。大きな夢を実現するロータリーの素晴らしいシステムですから、苦労は厭わず自分達のロータリー財団年次寄付を有効に使用することが世の為人の為になると思い邁進します。

このプロジェクトは、現地で 1 年半の準備期間を経てメールでやりとりをし、昨年 7 月 3 日に台北に赴きアンコール RC の Anna 会長と落合、台北長安 RC の会長や担当者を交えて説明を聞いた時から具体的にスタートしました。その後皆様にご協力いただき GG 申請書を作成し、補足書類を揃えて、各クラブ、各地区の承認が揃い、現在ロータリー財団 (TRF) の認可を待っている状態です。認可があれば各自、公益財団法人ロータリー日本財団に振り込んで頂きますが、その時点でのロータリーレートに基づき、ドルを円に換えて TRF5% 手数料と共に事務局にご連絡させていただきますので今暫くお待ちください。ロータリー財団 TRF はクラブからの振込と地区からの振込が全額揃ったことを確認して、現地アンコール RC にプロジェクト総額 77,000 ドル(約 1,100 万円)を振込んで頂きます。

そうなると順次工事を開始し、アンコール RC と相談のうえ現地メディアを招いて贈呈式を開催する予定にしております。まだプロジェクトは進行途上ですが、是非とも一人でも多くの協力クラブの皆様と共に電子カルテシステム寄贈式典、そして現地視察をしてお互いに健康で僅かでも奉仕が出来る事への感謝の時間を共有したいと願っております。私のつたない経験で言えば、現地訪問は大切です。贈呈式は出来るだけ大勢で大きい方がいいです。私達はひと握りの物しか差し出していませんが、この姿をつぶらな多くの瞳があこがれを持って見えています。疲れを帯びた多くの瞳が感謝の眼差しで見えています。国際ロータリーの国際奉仕活動は世界平和実現の夢を希望へと運ぶ地道な道の一つです。

ロータリーの目的 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。皆様 お世話になりました。今回この言葉が腑に落ちてきました。

今回のプロジェクトメンバー

【クラブ14】

1. 実施国側代表クラブ アンコール3350
 2. 援助国側代表クラブ 守ロイブニング2660
- 援助国共同提唱クラブ
3. 大阪アーバン2660
 4. 高槻2660
 5. 高槻西2660
 6. 大槌2520
 7. 石巻東2520
 8. 北上西2520
 9. 奥州水沢東2520
 10. 大船渡西2520
 11. 村上岩船2560

国際協力クラブ

12. 台北ChangAn3521
13. 台北ChengAi3523
14. 台北Yie-Ze3523

【DDF協力地区6】

1. 大阪2660
2. 宮城2520
3. 新潟2560
4. 台北3521
5. 台北3522 (地区DDFのみ)
6. マレーシア3300 (地区DDFのみ)

この度御協力下さいました上記14クラブ、6地区の皆様にご厚くお礼申しあげ、進捗状況報告とさせていただきます。

文責 小林澄子

◎卓話 「70周年の進捗状況」 石田 佳弘

70周年実行委員会の石田です。今日は70周年の進捗状況を報告させていただきます。皆様のご存じの通り高槻ロータリクラブは今年70周年を迎えます。皆様に再度ご報告するのですが日程は決まっています。もう少ししか時間は残されていません。あと約3か月で記念行事を決めなくてははいけません。このプロジェクトは松下さんを筆頭に記念行事部会が、また記念式典部会は内本さんを中心に、あと記念誌発行部会は伊藤さんを中心に結成されていますが、あくまで中心となると言うだけで、あの方方も皆さまご参加頂きますようお願い致します。会長が当初仰られていた通り、みんなで楽しもうというのをコンセプトにしています。みんなでやれば数人でやるよりもずっと効率的ですし、達成感も全然違います。まずもってそのことを皆様にお伝えしたいと思います。皆様にも是非ともお願いするとともにご協力を宜しくお願い致します。

【高槻ロータリクラブの70周年を祝う重要性】

高槻 RC は今年 70 周年を迎えます。70 周年を開催できるクラブは大阪では 5RC しかありません。これは歴史と伝統を重んじる高槻ならではの事です。このことは皆様もご存じかと思いますが、まず入会時「歴史と伝統と言って下さい」と教わったと思います。いつからこの文言が言われ始めたかは不明ですが確かに 70 周年と言うのは長いです。日本放送・ゴジラなどで誕生 70 です。また企業では 70 周年と言うのは 9,660 社ありそのうち一部上場企業は 65 社です。日本マクドナルドでさえ 52 周年です。JAL は今年 72 周年です。その他、カルビー・かっぱえびせん、トヨタ・クラウンなどがあげられます。あと市町では、宝塚市、川西市、御坊市、倉吉市、三木市、習志野市、逗子市、成田市があります。簡単にクラブの歴史やこれまでの成果に触れ 10 周年、20 周年、30 周年、40 周年と経過してきました。またクラブの創立 50 周年時は夢未来プロジェクトとし「国際人を育てる」をテーマに、市内中学生英語弁論大会を開催しました。そして日本人の詩情(うたごころ)として4回にわけて万葉集、和歌、俳句、川柳として特別講座(4講座)を開催しました。そして平成16年(2004年)6月19日(土)の13時15分からは「立松和平氏」の講演会そして15時30分より加古隆氏によるピアノと二胡による記念コンサートがあり、現代劇場の中ホールが会場でした。そして当時ありました京都ホテルにて18時30分より祝賀会が開催されました。また60周年は、3月8日(土)三浦雄一郎氏をお招きし記念講演会をしました。そして6月14日(土)に記念祝賀会を開催しております。次は75周年です。四半世紀がもロータリーにとって節目ですが、まだ未定です。

まだまだ 70 周年と言うのは通過地点ではありますが、この後 80 周年 90 周年、100 周年と続くわけです。この伝統を長年に渡り、築いてこられました諸先輩方の高槻 RC の重みを受け、私たちがそのあとを受け継いで、それをまた後世に引き継いで残していかなければなりません。

良いところは引き継いで、時代の流れに沿って改革しなければいけないところは修正していくというように温故知新が必要と考えます。

それが歴史と伝統ではないかと思えます。

【記念行事の詳細】

記念行事の詳細ですが、日程は 4 月 13 日(土)、場所は高槻城公園芸術文化劇場の地下 1 F にある中ホールです。

時間は 13 時からとなっております。

イベントの内容は、3 世代の交流をテーマにした活動やプログラムで、募集方法、募集期間、募集締め切りなどこれは今現在、松下委員長のほうで急いで作成、或いは決定して頂いております。

具体的には親子三世代と一緒に楽しむ、そして交流を深める活動の推進です。

近年、少子化が進行している中、家族間の絆や地域社会のつながりが希薄になっていると感じられます。

しかし、親子三世代と一緒に活動することで、それぞれの世代が持っている価値観や経験を共有し、相互の理解を深めることができると信じています。

この事業では、例えばダンスは、三世代が一緒に楽しみながら誰もが参加できるアクティビティであり、音楽と動きを通じて心の距離を縮めることができ、家族間の交流を深めます。

私たち高槻 RC ではこのような活動を通じて、家族や地域社会の絆を再確認し、少子化問題への対策の一助となることを願っています。

また、ご参加頂ける方への呼びかけですが、会員や家族、友人の参加を促し、どのように参加できるか説明し、ご参加いただける方を募集しなければいけません。

これが一番キモになっています。

初の試みで一体どれくらいの方々が応募して頂けるのが全く読めていませんが今、努力中です。

それには参加に関するチラシ、PR グッズなども必要です。

その中で出場者の適格性を選定、決定をしなければいけません。

出場者など時間配分もしなければいけません。

もし応募が多ければ一次審査なども考慮しなければいけません。

審査基準も設けなければいけません。

また、地区や関係団体などへの周知、個人への周知も必要をなります。

その人選などをしなくてはなりません。

今、松下委員長を中心にポスターや人員など吟味して頂いております。

皆様一丸となって事を進めて行きたいと思えます。

それと市など行政関係も当たっています。

またコミュニティや自治会などを利用しチラシの配布方法、ホームページ上での配信などもしなくてはなりません。

色々と課題がありますが皆さまのご協力よろしく願い致します。

記念誌作成は伊藤会員が中心となり作成して頂いております。

資料なども随分を集まっていると聞きしています。

女性ならではの視点で色使いやレイアウトなどを構成して頂いております。

本当に色んなことを並列の処理していく必要があります。

クラブの 70 年間の活動を適切に評価するためには、過去のプロジェクトや達成目標、著名なメンバー、そしてクラブが影響を与えたコミュニティや人々を振り返る機会を設け、また、その歴史を通じてクラブが経験した変化や成長も記録し、特別な記念行事を計画し、それにクラブのメンバーや関係者を祝うこと、これは特別なスピーチ、パフォーマンス、またはクラブが支援してきた地域社会に対する何らかの貢献活動など、形は何でも。また 70 周年を記念する特別なアイテムを作成するとは参加者がこの特別な日を思い出すきっかけになります。これは写真、記念品、ビデオ、DVD 或いは CD などが考えられます。

皆様のご協力重ねてよろしくお願い致します。

【70 周年記念の成功への期待】

何分判らないことが色々あります。

皆様のお知恵を拝借してこの状況を乗り越え、無事に 70 周年を皆様と共に乗り越えて行きたいと思えます。

ここに高槻あり・さすが高槻さんと言われることを証明したいと思っています。

どうか皆様宜しくお願い致します。

そして 70 周年を楽しみましょう。

高槻 RC は大阪で 5 番目に誕生した由緒あるクラブです。その名に恥じない 70 周年にしたいと思えます。

一昨年地区大会を運営しました。

皆様のおかげをもちまして大成功でした。

その時のノウハウがきっと生かされると思っております。

皆様のおかれましては何卒うまくいきます様、重ねてご協力をお願いする次第です。

皆様宜しくお願い致します。

以上です。



◎1/17 卓上花

スターチス (紫)
..... 上品

スターチス (ピンク)
..... 永久不変

マーガレット
..... 心に秘めた愛

◎ニコニコ箱報告

- ・誕生記念内祝 **橋本君、石田君** (6◎才になりました。自分では50代のつもりです。)
- ・結婚記念内祝 **河合君、山室君**
- ・入会記念内祝 **飯田君**
- ・ご家族のお喜び **浦中君** (入会5年目になりました。これからも宜しく願い致します。)
- ・ご家族のお喜び **小阪君** (長男が高槻中学校に合格しました。今後6年間インターアクト専属でよろしく願います。)
- ・70周年卓話を聞いて頂きありがとうございます。

石田君

本日の合計 ￥ 85,000-
7/1 よりの累計 ￥1,057,000-

◎R財団への寄付 (恒久)

本日の合計 ￥ 0-
7/1 よりの累計 ￥ 305,000-
一人当たり平均 \$ 45.73

◎R財団への寄付 (年次)

河合 一人君 ￥10,000- 鮫島 聖一君 ￥ 5,000-
山口 誠君 ￥ 5,000- 山室 匡史君 ￥ 5,000-

本日の合計 ￥ 25,000-
7/1 よりの累計 ￥ 485,000-
一人当たり平均 \$ 72.71

◎R財団への寄付 (ポリオ)

本日の合計 ￥ 0-
7/1 よりの累計 ￥ 55,000-
一人当たり平均 \$ 8.25

◎米山奨学会への寄付

浦中 郁文君 ￥ 5,000-

本日の合計 ￥ 5,000-
7/1 よりの累計 ￥ 350,000-
〔 会員より ￥ 125,000- 〕
〔 クラブより ￥ 225,000- 〕
一人当たり平均 ￥ 7,609-

◎青少年育成基金への寄付

山口 誠君 ￥ 5,000-

本日の合計 ￥ 5,000-
7/1 よりの累計 ￥ 40,000-

2023-2024年度例会プログラム

月	日	内容	例会後の行事	備考
1月	24	移動例会(於:桃谷樓) 外部卓話 (大阪府高槻警察署 生活安全課長 中川 泰典様)	第2回被選理事会(事務局)	
	31	移動例会(於:桃谷樓)/ガバナー補佐訪問 外部卓話(第2660地区 職業奉仕委員会 委員 光本 智輝様)	第2回情報集会(於:桃谷樓)	* 職業奉仕委員会
2月	7	記念月御祝/70周年実行委員会例会	定例理事会	平和構築と紛争予防月間
	14	外部卓話(高槻市長 濱田 剛史様)	第3回被選理事会(事務局)	IM2 組ロータリーデー(2/17)
	21	定款による休会(祝日を含む週)		
	28	卓話(川面君)		* 国際奉仕委員会
3月	6	記念月御祝/委員会例会	定例理事会	水と衛生月間
	13	外部卓話(第2660地区 国際・社会奉仕委員会 副委員長 西本 恵美子様)	第4回被選理事会(事務局)	PETS(3/16)
	20	定款による休会(祝日)		
	27	移動例会	観桜会	* クラブ研修委員会